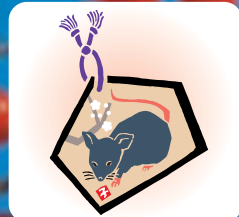


平成20年1月発行



神奈川病院 広報誌

神奈川病院だより

第22号



独立行政法人 神奈川病院の理念 国立病院機構

基本理念：私たちは、地域の皆様から信頼される病院づくりに努め、常に新しく良質な医療の提供をいたします。

院長 市未寄 潔

年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

早いもので平成の年号も20年目を迎えました。時の経つのが早いと感じる一方で、激変するわが国の医療情勢の中で神奈川病院の変化が遅々としたものであると反省させられます。打ち寄せる荒波を乗り越えるために、改めて気持ちを引き締めたいと思います。

平成20年の神奈川病院の目標として、“地域の皆様から信頼される病院”になることを掲げ、その目的のために少しずつ努力をしていきたいと思っています。



1. 平成20年2月を目途に電子カルテ(ペーパーレス)の稼動を計画しております。見た目には特別な変化はないと思いますが、職員間の情報の共有化を進めることで仕事の効率および質の向上に結び付けたいと思います。
2. 懸案であった老朽化したCTスキャナーの更新を行います。実現は平成20年の秋になってしまおうと思いますが、従来から行っていた“肺がん検診の精度向上”を始め、心機能検査(冠動脈検査)を外来で行うことを目指しております。
3. 神奈川病院だよりも書きましたが、神奈川病院の敷地内には多くの野鳥がやって来ます。小鳥たちの囀りの方へ目を向けるのですが、木を見上げても小鳥たちは高い枝の間を動き回ってとても肉眼で観察することは出来ません。何とか双眼鏡なしで小鳥たちの姿を眺めることが出来ないかと考えて環境作りを始めました。手始めに外来棟と東屋の間の桜の木で囲まれた場所に、職員の手で水場を作りました。今後は、少しずつ実のなる常緑樹を植えて行き、小鳥が水浴びをするところなど自然に生活している姿を観察できるようにしたいと考えています。

平成20年の年頭にあたり、今年の目標について書かせていただきました。

神奈川病院が地域の皆様の信頼を勝取る日はまだまだ遠く、其の実現には時間がかかると思いますが、目標の早期実現を目指して職員一丸となって一步一步着実に進んで行きたいと思っています。

皆様のご支援を心からお願い申し上げます。

第1回神奈川・秦野ICLSコース開催される

一心肺蘇生法の修得と救命率の向上を目指して一

脳神経外科医長 齋藤 良一

心臓発作などで突然心停止に陥った場合、即座に心肺蘇生術を行えば患者さんを救命することができます。心肺蘇生術では自動体外式除細動器（AED）を使用しますが、最近では院内を含め各所にAEDが設置されており秦野駅の改札口にもあります。医師以外の方でも心肺停止に陥った患者さんに対してAEDを使用することができます。有効な心肺蘇生術を行なうためには、あらかじめ訓練して手技を修得しておくことが必要です。ICLS(Immediate Cardiovascular Life Support) コースとは日本救急医学会が認定した心肺蘇生法を一日がかりで研修するコースで、心肺停止に陥った患者さんに対して発見者が最初に行なう基礎的な一次救命処置（BLS）と、引き続き医師らが専門的に行なう2次救命処置（ACLS）を修得することを目標としています。11月25日に当院の看護学校内で第一回目の神奈川・秦野ICLSコースが開催され、当日は川崎市立川崎病院救命救急センターの医師、看護師ら総勢13名からなるインストラクターの指導のもと、神奈川病院の18名のスタッフが模擬人形を使用しながら熱心に心肺蘇生法を学びました。当院では今後もICLSコースを定期的に開催し救命率の向上を目指していきます。



第 6 回市民公開講座

“ 狭心症・心筋梗塞について ”

循環器科医長 亀崎 昌道

11月6日に第6回市民公開講座を開催致しました。寒空の中、多くの方に参加していただきありがとうございました。狭心症、心筋梗塞は虚血性心疾患として近年増加の一途をたどっています。特に心筋梗塞は三大死因に数えられており、治療法は進歩していますが発症すればいまだに死亡率の高い疾患です。今回の講演では両疾患の病態、特徴的な症状について詳しくお話ししました。

その症状を本人、あるいは周囲の方が見過ごさないことが重要です。ささいな変化でも早期に専門科を受診し、診察を受けていただくことをお勧めします。

これからも定期的に市民公開講座を開催し、地元の方々の健康な生活に少しでもお役に立てるよう努力してまいります。

最後に狭心症の典型的な症状を掲げますのでご参考になれば幸いです。

- ・ 前胸部の圧迫感や締めつけ感(チクチク、刺すような痛みは否定的)
- ・ 左上肢のしびれや重さ
- ・ 口唇や顎のしびれ

いずれも一瞬～数秒単位は否定的ですが、他の疾患の可能性もありますので遠慮せずに受診してください。



秦野市「市民の日」に参加して

イベント実行委員会

第28回秦野市「市民の日」が『水キラキラ 豊かな自然・明るい笑顔』をテーマに開催されました。午前中は雲におおわれて肌寒かったが、午後は日差しが出てきて暖かくなり人混みも多くなりました。毎年、神奈川病院のコーナーを楽しみに来られている市民の皆様が大勢みえられオープニングパレードから始まり、会場内を盛り上げるイベントが多く繰り広げられ大盛況のうち終わることができました。



栄養管理室 荒井 靖代

少し肌寒い日でしたが、会場は多くの市民の方々と賑わい、その熱気に寒さも忘れるほどでした。同時に市民の方々の健康に対して関心の高さを感じました。

栄養相談は生活習慣病に関することやそれぞれのライフステージの食事についてなど幅広いものでした。

今回参加して栄養士として疾病予防の面から関わることの大切さを再認識でき、良い刺激を受けました。



研究検査科 阿部 桂子

検査科は例年大人気の肺活量の測定を担当しました。小学生の低学年～80歳を超えられた市民の皆様まで幅広い年齢層の参加をいただき、200名分用意したマウスピースを全部使用することになった噂どおりの大盛況の結果でした。担当した我々（検査科：阿部、河本放射線科：松井）も大人数の測定のために少々の疲れはあったものの、それ以上に大変嬉しく思いました。短い時間でしたがいろいろな人たちとの触れ合いは医療の原点、検査の原点であることを改めて感じました。



薬剤科 渡辺 章功

薬剤科は「お薬相談」に参加しました。測定のブースはかなりの市民の方がいらっしゃいましたが、薬剤相談の件数は十数件と、いささか少ない感がありました。

内容としては相互作用についての相談が多かったように思います。

病院の外来で薬を渡されるだけだと、なかなか薬の質問がし辛いのかなとも思える相談もありました。

今回も市民の方の声が聞けて有意義であったと思います。



「血中LDL-コレステロール測定(直接法)」について

研究検査科 生化学 長谷川 光治

当院では平成19年10月1日よりオーダーリングシステムを開始いたしました。それに伴い当検査室（生化学）でも今話題であるメタボリックシンドローム診断の指標検査の一つとされている、血中LDL-コレステロール値の測定を平成19年10月1日より導入し検査を実施しています。平成19年9月までは血中LDL-コレステロール検査は院外（項目）検査になっていましたが、特定健康診査項目にも血中LDL-コレステロール検査値が追加されることから院内検査項目になりました。

血中LDL-コレステロールは動脈硬化を引き起こす有力な危険因子とされています。脂質異常症の判定や動脈硬化を予防するための薬物療法・生活習慣の改善には血中のLDL-コレステロール値で管理することが重要とされています。

血中LDL-コレステロール値の測定には、フリードワルド式による計算法が用いられてきましたが、中性脂肪値変動（400mg/dl以上）やⅢ型高脂血症の患者さんでは正しい値が得られない場合があります。そこで、直接法による血中LDL-コレステロール値を管理することが望ましいとされています。今回、院内検査導入あたり直接法である血中LDL-コレステロール測定の基礎的検討（院外検査との比較）を行いました。検討結果は同時再現性N=20 Mean=88.1 S.D.=0.39 C.V.(%)0.45 直線性417mg/dl以上 相関係数N=30 $r=0.9894$ $Y=1.0288X-2.5$ という良好な結果でした。

今後も患者さんのニーズに応え、良い医療（臨床検査）をめざして、最新の臨床検査等を積極的に取り入れて提供できるように検査科一丸となって努力していきたいと思っております。

特定健康診査の項目（必須項目）

- ・質問表（服薬暦、喫煙暦、等）
- ・身体計測（身長、体重、BMI、**腹囲**）
- ・理学的検査（身体診察）・血圧測定
- ・血液検査（TG・HDL-C・**LDL-C**）
（空腹時血糖・HbA1c・AST・ALT・ γ -GT）
- ・検尿（尿糖・尿蛋白）**赤字は新規項目**

フリードワルド法（式）

$$LDL-C = TC - HDL-C - 1/5TG * \\ (*) 1/5TG = VLDL-C$$



当院の薬剤科業務

薬剤科 齋藤 敏樹

当院では平成19年10月よりフル・オーダーリングが開始されました。それに伴い、院外処方せんは厳重なセキュリティによって管理され発行されております。

今回、「神奈川病院だより」で記事が掲載される機会に、薬剤師業務で特に力をいれている「服薬指導」がどのようなものかについてご紹介いたします。医師の同意・依頼によって薬剤師は、ベッドサイドに行き、これから服用するお薬は何のためにお飲みにならなければならないのか、そして服用されるお薬は何という名前なのかご説明します。また、薬の飲み方は、朝なのか夕なのか、直前そして食後30分なのか、これは薬の効き方に直接、影響してまいりますのでご説明いたします。どんな薬にも副作用があります。しかしながら、副作用の起こることより患者さんには処方された薬が、病気を治すために必要なことをご理解していただきます。



私たち薬剤師はその薬の効き目と副作用というもろ刃の剣であることを認識しております。真剣に症状観察し、医師・看護師などのスタッフの方たちと連携しながら患者さんの治癒の促進と副作用の回避を進めて行こうと考えております。また、薬と薬、薬と食物とののみ合わせの注意などを、患者さんへわかりやすいようにご説明しております。さらに、喘息の薬でも吸入する場合のやり方やインスリンの自己注射・血糖測定の使い方のご説明も行っています。一方、患者さんが入院時にご持参される薬の鑑別や医師の処方の同効薬の重複チェックなどの情報を病院スタッフへ還元しております。薬剤師は、患者さんに安全な治療する上で、正しく薬を服用出来るように日々、切磋琢磨しております。



今後は、医療のシステム化により、今まで以上に、迅速かつ豊富な情報量で、医療上の安全管理をすることが可能になります。さらに医師・看護師など他職種と協力し、院内感染対策チーム（ICT）など医療チームの一員として、適正な抗生物質の使用を推進し、多剤耐性菌の発現を予防し、健全な医療の実現に努力していきたいと考えています。

最新乳房撮影(マンモグラフィ)装置導入

放射線科 豊嶋 洋一

放射線科に10月より東芝社製の乳房撮影装置が導入されました。

乳がんの発見は早期診断が重要で、マンモグラフィは有効な画像診断の一つです。
乳がんは早期の発見で多くの人が治っています。

当院でも、最新の乳房撮影装置が稼働しており、乳がんの早期診断に大いに威力を発揮しています。

すでに新しい装置にて、約140名がマンモグラフィ検査を受けられています。本年度は締め切ってしまいましたが、秦野日赤病院さんと平行して秦野市乳がん検診も行っております。早期発見のために、自己検診やマンモグラフィなどによる定期検査を受けてみてはいかがでしょうか。



乳房撮影装置全体概観



圧迫部分（拡大）

当院における結核病棟の入院看護

3病棟看護師 菅橋 紀美子

昔は、結核の治療というと、安静、栄養、大気、が第一に考えられていましたが、今日では化学療法がめざましい効果を上げています。結核内服治療を完了した人は、再発がほとんどなくなっています。

結核病棟では、糖尿病や透析中であっても、治療の継続や症状の緩和が出来るように援助しています。

- ① 食欲不振による栄養低下や体力低下に注意し、栄養管理を行っていきます。栄養士への相談や食事の種類を検討し、また、経口からの摂取が出来ない時は栄養確保の為に経管栄養を行う事もあります。
- ② 薬疹にともなう、かゆみや不快感等に十分な清潔ケアや不快感等の緩和ケアを行い、内服治療が出来るようにします。
(毎日の入浴介助や、皮膚科受診も行っていきます。)
- ③ 自分で痰が出せない患者さんは、体位変換や背部から肺への刺激、また、吸入吸引をし、十分な排痰を促していきます。
安静を保ち、また、同時に筋力低下防止の為、離床が出来るよう援助します。
- ④ 糖尿病治療中である患者さんは、結核薬内服中、血糖コントロールが難しいので、血糖の測定を毎日行い、食事療法や薬剤にて血糖コントロールを行っていきます。
透析を施行中の患者さんは内服薬の効果や、副作用を考え、内服する時間に注意します。
- ⑤ 入院中および退院後の治療が続けられるように、入院時より話を伺い生活の不安や退院後の問題を考え、ご家族とのかかわりで、退院前に解決出来るように援助します。

神奈川病院との結核看護の連携

秦野保健福祉事務所 中西 雅子

月に1回の継続看護連絡会は、課題の共有や情報交換だけでなく、新たな問題発見や今後のアセスメントについても有効な場であると思います。

前任の都合により年度途中で担当になるという状況でも、私にはこの連絡会はとても足を運びやすい印象があります。その理由は、この連絡会の雰囲気が良いからであり、それは病棟・外来の師長さんをはじめ担当の方々の人柄に寄るところが大きいのではないかと思います。

当所は貴院の膝元にありますので、今後も十分に連携をとって患者支援に努めて参りたいと思います。

平塚保健所の概況を紹介します。国立病院機構神奈川病院の南東部に位置し、平塚市、大磯町、二宮町を担当しています。人口は約32万人。高齢化率（平成18年1月1日現在）は19.6%で、神奈川県17.8%よりやや高く、結核罹患率（平成18年、人口10万対）は18.9で、神奈川県19.9とほぼ同率です。

患者さんが結核で神奈川病院に入院すると、お会いして患者さんから蔓延防止や治療完了することを目的に情報をいただき、また同時に「患者情報を病院看護師に提供する」ことの了解も併せていただいています。これは、結核治療の完了に最も大切なことで、すべての患者さんが必要な期間の確実な服薬を成し遂げることができ、ことに繋がるからです。

では、事例から連携を紹介します。Aさんは、結核病棟の退院が決まり、退院後も神奈川病院を受診することにしましたが、薬のうち1剤は週2回の筋肉注射となりました。Aさんは、自宅近くで筋肉注射を受けてくれる診療所を探さなければならなくなり、病院看護師から連絡をもらい、Aさんの意向を聞き、受け入れてくれる診療所を探しAさんに伝えました。Aさんは診療所の初診時に主治医の紹介状を持参することで、筋肉注射が継続されています。

今年4月から結核担当となり、結核事務と保健指導を担当することになりました。ここ数年の結核をとりまく変化、この4月からの感染症法への移行等、嘗ての状況とは大きく違い不安でした。毎月の連絡会も何かなにやら、とりあえず参加しました。

連絡会で患者情報を交換する中、入院から在宅復帰、外来通院、治療完了、患者管理からの除外までの期間をともに支援しているという手応えがあります。まさに継続看護ですね。もっと有効活用できるよう地域からの情報も伝えられる様努力したいと思っています。

結核専門医療機関以外ともこうした連携ができると良いのですが、まだそこまでは至っていません。でも、出来る所から広げていける様評価し、情報発信も必要と思います。

地域医療機関紹介

森田医院

院長 名 森田 純一 診療科目 内科・消化器科・小児科

所在地 秦野市弥生町5-11

電話番号 0463-88-0808

診療時間 AM 9:00~12:00 PM 3:00~6:00

休診日 木曜・日曜・祝祭日・土曜午後



当院は、昭和27年に父が開業してから55年になります。現在新しくなった渋沢駅北口より大倉方面に歩いて15分のところにありますが、当時は家も少なく、林と畑に囲まれ開業医も少数でした。賑やかで便利になった近年、当時の写真と見比べると隔世の感がします。現在、父の後を継いで診療しており、往診は戸川、大倉、三廻部、柳川、八沢、菖蒲と西の端を回っています。在宅医療は訪問看護センターの助けなくてはできません。また、病診連携での受け入れが不可欠で診療をいつも快く引き受けてくださる神奈川病院の存在に大変感謝しています。高度医療が必要な時、いかに早く専門医、専門病院への紹介を考え診療しておりますのでこれからもよろしくお願いいたします。



丸山クリニック

院長 名 丸山 博志 診療科目 内科・神経内科・リハビリテーション科
消化器科

所在地 秦野市鶴巻南4-5-22 杉の木ビル2階

電話番号 0463-77-8788

診療時間 AM 9:00~12:00 PM 2:30~6:00 (土曜日は午後5:00まで)

休診日 木曜・日・祝祭日



当院は、平成14年10月に鶴巻南に開院しました。小田急線鶴巻温泉駅から徒歩3分の所にあります。内科を標榜しておりますが、特に神経内科を専門としております。脳卒中、頭痛、パーキンソン病患者さんが多く来院されますが、脳卒中にならないために生活習慣病やメタボリック症候群の診療にも力を入れております。また、訪問診療の必要な認知障害や、体の不自由な高齢患者も徐々に増加しております。現在、神経内科開業医は在宅医療なしでは成り立たない状況にあります。訪問看護ステーションの協力のもと、何とか在宅での生活が維持出来るよう診療しているつもりですが、やはり限界もあります。そんな時入院医療をお願いすることになりますが、神奈川病院のスタッフは本当に快く患者さんを受け入れてくれます。私もそうですが、患者さん側は本当に感謝されております。神奈川病院は、医師と看護師、医師と地域医療連携室の連携が大変良好であり、今後益々発展されることと思います。今後ともよろしくお願い致します。



7病棟の花壇づくり

7病棟看護師 国井 亜希・那須 由香利

草抜き作業は、1日目は雨によって中断されたため、2日間に分けて行われました。作業中は、上下ジャージを着て、長靴を履いて、帽子をかぶり、マスクをつけるなど防備していたため、職場の方々も私たちのことが誰なのかわからず、声をかけると戸惑っていました。そんな職員の姿を見て、仕事時とは違う職員の反応がとても新鮮で心に残っています。

入浴介助後、すぐに「草抜き作業」をしてとても疲れたのですが、作業後の中庭をみて「きれいになったなあ」と達成感も感じられ、とても満たされた気持ちになりました。

また、「草抜き」をしたのは、看護学生のとき以来で、卒業後はいつも仕事に追われていた毎日でした。そんな中での久しぶりの「草抜き作業」は、仕事時のプレッシャーから開放してくれ、私たちの気持ちを和ませ、心に穏やかさを与えてくれました。



インフルエンザワクチン接種のお知らせ

<大人 中学生以上> 予約は必要ありません

診察時間内（8時30分～11時30分）で受け付けています

費用：大人（中学生以上） 3300円（1回のみ接種です）

<子供 小学6年生まで> 予約は必要ありません（水曜日午後のみ予約可）

通常の外来診療時間内、及び水曜日午後のインフルエンザワクチン接種外来で受け付けています。

費用：小学6年生まで 2000円/回（通常2回接種が必要です）

お子さんに付き添いの保護者の方も一緒に接種可能です

アレルギーのお子さんは皮膚テストを
確認してから接種することも可能です
のでご相談ください。

この場合は検査をしてからの接種になり
ますのであらかじめ予約が必要です。



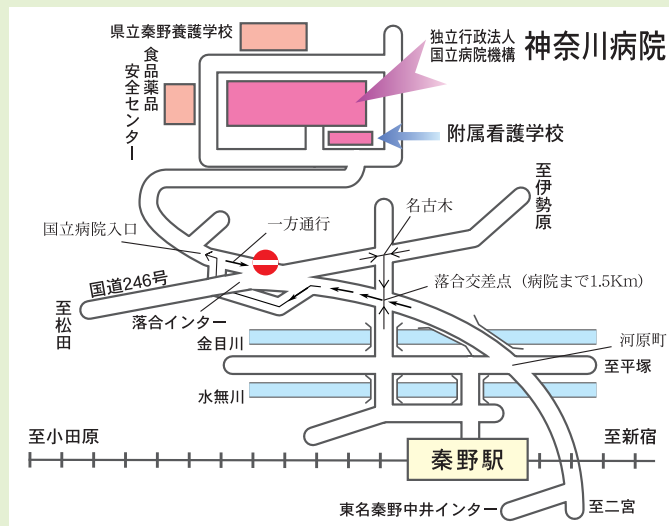
各科診療担当医表

平成20年1月1日現在

科別	曜日	月	火	水	木	金
一般外来	総合内科	齊藤(真)	前島	前島	前島	齊藤(真)
	腎臓内科		前島	前島	前島	
	循環器内科	亀崎	吉田	松崎(秀)	亀崎井	吉田
	呼吸器内科	大久保		宮本 9:30~	布施川	大久保
	消化器内科	齊藤(真)				齊藤(真)
	神経内科			森田		大友
	心療内科 精神科					松崎(淳)
	小児科	萬木(晋) 石山渡辺 14:00~(予約制)	萬木(暁) 萬木(晋) 午後(予約制)	野村渡辺 午前・午後(予約制) 14:00~(予約制)	野村渡辺 石山 9:00~	萬木(晋) 萬木(暁)
	アレルギー科 (小児)	萬木(晋) 渡辺 14:00~(予約制)	萬木(暁) 萬木(晋) 午後(予約制)	野村渡辺 午前・午後(予約制) 14:00~(予約制) 第1・3予約外来 午後 第2・4予約診療	野村渡辺 9:00~	萬木(晋) 萬木(暁)
	外科	櫻井	当番制	徳原	当番制	櫻井 井水
	消化器外科	櫻井		徳原		櫻井
	呼吸器外科			加勢田 柿崎		加勢田 柿崎
	脳神経外科		齋藤(良)		市末 寄	
	整形外科	山本 1/7 1/21 神三 元宅	三宅 高見澤	草山 (装具外来) 午前・午後	予約のみ	神元 高見澤
	泌尿器科			長妻		田野口
	皮膚科			川崎 渡辺		
特殊外来	インフルエンザ ワクチン接種			渡辺 14:00~(予約制)		
	小児科 (アレルギー治療教室)				野村渡辺 14:00~15:00(予約制)	
	成育心身医療科					松崎(淳)

※整形外科・山本先生は毎月2回不定期です。

案内図



小田急線「秦野駅」下車神奈川中バス④番乗場「国立神奈川病院」行
終点(所要時間約15分)

※車利用

東名高速道路「秦野中井」より約10分

◎矢印の方向へお進み下さい。●は進入出来ません。

編集担当者

統括責任者：市末 寄 潔

発行責任者：加勢田 静

編集責任者：徳竹 伸重

編集：高野 知之

長谷川 光治

石塚 朋美

鈴木 英美

早瀬 大輔

大平 修一

豊島 洋一

加藤 恵